

ゴン だ よ り



1分だけ 1分だけ つきあってください

1日に1分間だけの 読み上げ計算を 授業のはじめにとりいれています。
(学校でもやっているところはいくつかあります)

すでに学習してあって スイス読み上げられるレベルの問題でやります。

じっくりやる「お絵かきで解く算数問題」とはねらいがちがいます。

- ・学習内容の確認をしながら、
- ・パットみて ぴっとわかって ビュンッと声をだして読み上げられること。
- ・回転 反応をスムーズにして脳を元気にするねらいもあります。



そのために難しい問題でなく、すでに学習してあってピピッと反応できるレベルでやるのが大事です。 パパママやおじいちゃん、おばあちゃんでも有効です。

1ケタのたしざん ひきざん 九九 ちょっと踏ん張って2ケタの足し引き算、
または時計、 $12\text{ cm} = 120\text{ mm}$ $1\text{ L} = 1000\text{ ml}$ くらいがいいでしょう。

1分間でいくつ読み上げられか記録します。 答えだけをサッと言うのではなく、問題から答えまで全部声に出して読み上げます。

学習やお仕事の前に脳を活性化できます。これで効率アップです。



1分だけでも、子どもたちは力をちゃんとのばします。回数をかさねることで覚える道筋がしっかりしたものになります。

それで、これをやるときに・・・

最も効果が上がるのが「ママとやる」「パパとやる」ことです。

いっしょにやって、正解なら「はい！」 ちがっていたら「ちやう！」

と素早く言ってあげます。

向かいあってみてくれる人がいるから効果があるのです。 交代して競争しても1分と1分 2分間で終わります。 でも、この積み重ねでの効果はかなり高いものになります。

☆ 注意！！ しかし ここで OK！ としていては危険です。このパッパカ パッパカ計算の力はあくまで一つのアイテム、道具であることを確認して 楽しみましょう。

最終的にはやっぱり思考力・論理力です。筋道をとおして考え、説明できる力が欲しいですね。

.....

森のプログラムは五感をフル活用して思考力やコミュニケーション力を
高めることをめざしています。

3月は16日 ミッション「100mそりコースをビューンせよ」 (林業センターの森)

◎ホームページ「志青塾」「アルバム」パスワード sh2013 で活動写真ご覧いただけます。